

第2学年4組 学級活動指導案

1. 日時・場所 平成25年9月18日(水) 第5校時 2年4組教室
2. 議題 『『おわかれ会』をしよう』

学級目標

みんなできょう力する・べんきょうにしゅう中する・じかんをまもるクラス

3. 議題について

男子18名、女子17名、計35名のクラスである。2年生になって半年が過ぎ、学級での生活にも慣れ、休み時間には、友だちと一緒に外で遊んだり、ダンスの練習をしたり、係活動に励んだりしながら楽しく学校生活を送っている。また、1年生と一緒に学校探検をしたことで、1年生のために何かをしてあげたいという相手意識を育むことができ、心身ともに少しずつ成長している。

2年生になり、自分たちの学級をどのようにしていきたいかについて話し合い、担任の指導のもと今年度の学級目標を「みんなできょう力する・べんきょうにしゅう中する・じかんをまもるクラス」とした。ここには、友達を大切にしたい、学習をしっかりしたいという担任と子どもたちの願いが込められている。この学級目標の実現に向けて、一人ひとりが2年生としての自覚と思いやりの心を持ちながら学校生活を送ってきた。

夏休み前に集会を行うための学級会を開いた。2年生の子どもたちは学級会の経験が乏しく、この時の学級会は教師が積極的に関わりながら進めるようにした。自分たちがやりたいと思うことに対して、子どもたちはたくさん考え、発言し、集団決定することができた。役割分担まで終わると、一人ひとりが集会の成功に向けて進んで準備をさせた。教師に言われることなく黒板の飾り付けをしたり、優勝者のための王冠を作ったりと誰もが意欲的に活動していた。しかし、集会当日になると、勝ち負けにこだわる児童が出て、言い争いが起きてしまった。結果的には、楽しい時間を過ごすことができたのだが、「せっかくの集会でまた同じようなことが起きてほしくない」という学級目標に繋がるような願いを子どもたちは抱いた。

夏休みを終え一回り成長した2年4組だが、友だちの一人が前期を最後に転校してしまうことになった。このことを知った子どもたちは、驚いたり悲しんだりする表情を見せた。そのうち「2年4組として過ごした半年を忘れないために、最後にみんなで素敵な思い出を作ろう。」という声があがってきた。そこで、「素敵な思い出をつくらう お別れ会」を行うことになった。転出児童がやりたいと思うことを最優先に考え、じゃんけんゲームをやることは決定した。また、めあてを「〇〇もみんなもえがおいっぱい、2年4組のたのしい思い出をつくる。」にし、これにふさわしいゲームを出し合い、決定をしていく。めあてを意識することで、転校する子のことを考えた意見を出し合い、決定できるのではないかと考えている。この話し合い活動や集会が、子どもたち一人ひとりの「友だちを大切に作る心」や「協力する心」を育むことにつながることを期待している。

これまでの話し合い活動は、教師が積極的に関わってきた。本時は、適切な指導のもと、事前の準備を十分に行い、学級会グッズを活用しながら、できる範囲内で進行を子どもたちに任せていこうと考えている。

転校生が出るというのは、担任としても残念である。転校する児童には、今回の集会だけでなく、これまでの思い出を大切に新たな場所でも活躍することを願っている。また、残る34人には、転校していく友だちの分までこの2年4組を大切に思い、みんなが笑顔でいられるすてきな仲間がここにいるという安心感を抱きながら、日々の生活を送ってほしいと願っている。

4. 評価規準

| 集団活動や生活への 関心・意欲・態度 | 集団の一員としての 思考・判断・実践 | 集団活動や生活についての 知識・理解 |
|---|--|--|
| 学級の身の回りの問題に関心をもち、他の児童と協力して進んで集団活動に取り組もうとしている。 | 学級生活を楽しくするために話し合い、自己の役割や集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、仲良く助け合って実践している。 | みんなで学級生活を楽しくすることの大切さや、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の基本的な進め方などについて理解している。 |

5. 活動の実際

(1) 事前の活動

| 活動の場 | 活動内容 | 評価(☆)と支援(○) |
|------------------|--|--|
| 9月10日(火) 休み時間 | <ul style="list-style-type: none"> ・計画委員会を開き、役割分担をし、学級会の進め方を考え、準備をする。 ◇議題を確認。 ◇当日の役割の確認。 進行司会(1) 指名司会(1) 黒板書記(2) ノート書記(1) ◇計画委員会カード(活動計画書)を書く。 | <ul style="list-style-type: none"> ○進行司会やノート書記など自分の役割を確認し、話し合いの流れをイメージできるように学級会グッズを用意しておく。 ○提案理由を大切にしながら、話し合いのめあてを決める。 |
| 9月11日(水) 休み時間 | <ul style="list-style-type: none"> ◇話し合いのめあてを決める。 ◇みんなに伝える内容を確認する。 ・議題 ・めあて ・考えてほしいこと | <ul style="list-style-type: none"> ☆学級会の準備の仕方など、進め方を理解している。 <p>(集団活動や生活についての知識・理解)</p> |
| 9月12日(木) 帰りの会 | <ul style="list-style-type: none"> ・議題を伝える(司会グループ) ・話し合いのめあてを伝える(提案者) | <ul style="list-style-type: none"> ○提案理由も伝えるよう声をかける。 ☆決定した議題や内容を、自分たちの工夫した方法でわかりやすく伝えようとしている。 <p>(集団活動や生活への関心・意欲・態度)</p> |
| 9月13日(金) 帰りの会 | <ul style="list-style-type: none"> ・学級会カードに、集会でやりたいことについて自分の考えを書く。 | <ul style="list-style-type: none"> ○学級会カードを作成し、配付する。 ☆自分の考えを学級会カードに書こうとしている。 <p>(集団活動や生活への関心・意欲・態度)</p> |
| 9月17日(火) 休み時間 | <ul style="list-style-type: none"> ・集約した学級会カードをもとに、学級会の流れや板書の用意をする。 | <ul style="list-style-type: none"> ☆当日の学級会の流れを理解しようとしている。 <p>(集団活動や生活への関心・意欲・態度)</p> |



(2)本時の活動

①ねらい 友だちの意見を大切にしながら、めあてに沿った集会内容を決める。

②活動計画

| 児童の活動 | 評価(☆)と支援(○) |
|---|--|
| <p>1. 始めの言葉(進行司会)</p> <p>2. 司会グループの紹介</p> <p>3. 議題の確認(進行司会) 『『おわかれ会』をしよう。』</p> <p>4. 提案理由の確認(提案者) 「全員で2年4組としての素敵な思い出をつくり、新しい学校に行っても笑顔で元気に頑張ってもらいたい。」</p> <p>5. めあての確認(進行司会) 「〇〇さんもみんなも笑顔いっぱい、2年4組の楽しい思い出をつくる。」</p> <p>6. 先生から</p> <p>7. 話し合い 議題『『おわかれ会をしよう』でやることを決めよう。』</p> <p>柱① 何をするのか決めよう。 ・じゃんけんゲーム</p> <p>柱② どのようにするのか決めよう</p> <p>8. 決まったことの確認(ノート書記)</p> <p>9. 話し合いの振り返り</p> <p>10. 先生のお話</p> <p>11. 終わりの言葉(進行司会)</p> | <p>○進め方などでつまずいた時には、近くで助言する。</p> <p>○できるだけ自分たちで決定できるように見守り、話し合いが行き詰まってしまった際には積極的に助言をする。</p> <p>○転出児童に、学級会前に集会への思いや考えを聞いておき、その意見が尊重されるよう配慮をする。</p> <p>○短冊を活用し、出された意見を整理分類できるようにする。</p> <p>☆司会グループとして、自分の役割を果たしている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)</p> <p>☆友だちの思いを考えて意見を聞き、よりよい意見を考え発言している。 (集団の一員としての思考・判断・実践)</p> <p>○友だちのよかった点や頑張っていたところなどを発表するよう伝える。</p> <p>○次の学級会の課題や意欲につながるような助言をする。</p> |

③板書計画

| | | | | | | | |
|-------|--|--|----------------------------|---|---|-------------------|--------------------------|
| ふりかえり |  きまったことのかくごん |  きめぬじゅう② ひのちひするのかわかれめよう | 話合 きめぬじゅう① 何をすのかきめよう | 話合 きまっしるじゅう 〇〇さんもみんなもえがおいっぱい、 2年4組のたのしいおもい出をつくろ。 | りゆう すつきなおもい出をつくろ、 えがおで元気ががんばってほしい | きたい 『おわかれ会しよう』 | だうじゅう だうじゅう がうきめんか |
| | | | | ・十月十一日(金)におわかれ会をする。 ・ばしよは教しつ ・じゃんけんゲームはきまり | | | |

(3)事後の活動

| 活動の場 | 活動内容 | 評価(☆)と支援(○) |
|------------------|----------------------------|--|
| 9月19日(木) 朝の時間 | 役割分担をする。 | ○これまでの経験から必要な役割を考え、足りない部分は教師が補うようにする。 ☆必要な役割分担を考えている。 (集団活動や生活への関心・意欲・態度) |
| 休み時間など | 準備を進める。 | ○必要な材料や道具があれば準備をする。 ☆みんなで協力し合って、集会の準備をしている。 (集団の一員としての思考・判断・実践) |
| 10月11日(金) 2校時 | 「素敵な思い出をつくろう お別れ会」 をする。 | ○集会の進行につまずいたら助言をする。 ○安全に取り組めるよう、見守りや声かけをする。 ☆みんなで協力し合い、楽しみながら取り組んでいる。 (集団の一員としての思考・判断・実践) |
| 10月11日(金) | ふり返り | ☆集会をふり返り、自分の思いや考えを発表しようとしている。 (集団活動や生活への関心・意欲・態度) |